

花爛漫

訓 自 律
英 知
校 鍛 錬



三角中ホームページのQRコードはこちらです。

「自ら判断し行動する」力が試されている ～校長室より～

今、自分にできること。頑張ればできそうなこと。そういうことを積み重ねていかないと、遠くの目標は近づいてこない。(イチロー)

前期後半がスタートしましたが、これから二月まで、いろいろな行事等が予定されています。特に三年生にとって「中学生生活最後の〇〇」といった形になっていきます。だからこそ、精一杯頑張って、充実したものにしてほしいと思います。そして一方では、進路を選択・決定するといった大事なことを成し遂げていかなければならない時期でもあります。しっかりと自分の考えを持って進路選択をしてほしいと思います。しっかりと自分の考えを持って、「自ら考え、判断し、行動する」といったことを積み上げていくことです。

良いところは、「学校に行くのが楽しい」として平均を上回っています。他には、「自分には良いところがある」「将来の夢や目標を持っている」「人が困っているときは、進んで助けている」などがありました。課題は、「家で自分で計画を立てて勉強をしている」「平日・休日の勉強時間、要するに家庭学習に課題があるようです。他には、「自分でやる」と決めたことは、やり遂げるようにしている。」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している」などが全国・県の平均より低かった項目です。目標はあっても長続きしない、粘りが無いといったところが課題なのかと思います。では、どのように課題を克服していけばよいのでしょうか？大リーグで活躍したイチローは、こういうことを言っています。

「今自分にできること、頑張ればできそうなこと、そういうことを積み重ねていかなないと、遠くの大きな目標は近づいてこない。」身近な小さな目標をいくつも達成していくことで、今まで実現不可能だと思われていた「大きな夢や目標」が最終的に実現可能な目標へと変わってくるという言葉です。良いところは、これから

八月二七日・二八日、えがお健康スタジアムで第53回U16陸上競技大会熊本県予選会が行われました。『みすみWRC』陸上クラブで練習している三年生の吉田僚真くんが、男子共通一〇〇mに出場し大会新記録で優勝しました。県中学記録にあと〇.〇4秒という好記録です。吉田くんは十月二一日・二三日に愛媛県で行われる全国大会に出場します。あと五〇日程更に努力を重ね、目標を達成してほしいと思います。

もししっかりと伸ばし、課題は改善できるように努力して欲しいと思います。学校教育目標の中に「勇気をもって挑戦する」といった文言を入れています。挑戦するためには勇気が必要です。挑戦して失敗することもありますが、失敗から多くのことを学ぶことができます。何もしないでよくと学ぶこともありません。失敗を恐れずに、勇気をもってチャレンジする気持ちを忘れずに頑張ってください。期待しています。

八月三〇日から、前期後半が始まりました。スタートに当たって、全校集会で各学年の代表生徒が、夏休みに頑張ったことやこれから頑張りたいことを発表しました。ここでは、各学年三名の生徒のこれから頑張りたいことを紹介します。

前期後半で頑張ること、学習面では分からない所をなくすことです。そのために、周りの友人

三つ目は、生徒会役員としての自覚と責任を持つことです。生徒会のリーダーの一人として、自覚を持って頑張りたいです。

後半がスタートしました。スタートに当たって、全校集会で各学年の代表生徒が、夏休みに頑張ったことやこれから頑張りたいことを発表しました。ここでは、各学年三名の生徒のこれから頑張りたいことを紹介します。

二つ目は野球です。僕はクラブチームに所属しています。目標は新チームでエースになり、十一月の選手権で優勝することです。そのために、土日の練習だけでなく、平日のトレーニングを欠かさず行います。諦めない心を持って練習に取り組みたいです。

三つ目は、生徒会役員としての自覚と責任を持つことです。生徒会のリーダーの一人として、自覚を持って頑張りたいです。

大会新記録で優勝！ 三年 吉田僚真くん

ジュニアオリンピックカップ第53回U16陸上競技大会熊本県予選会
男子共通一〇〇m 2分35秒3
全国大会出場！



前期後半に向けて 二年 森田 優月
僕が頑張りたいことは三つあります。一つ目は勉強です。前期末テストで、全教科七五点以上取ることが目標です。そのために、授業ではしっかりと先生の話を聞き集中します。家庭学習では、毎日復習に取り組みたいです。また、テスト二週間前から計画を立ててテスト勉強に取り組みます。

志望校に合格できるように、三年生のみならず、一緒に頑張りたいです。

九月・十月は宇城の陸上大会、駅伝大会があります。みんなで頑張ろう！

『学力向上』に学校総体で取り組みます！
校長先生の文章にもあるように、家庭学習の課題を克服するため、まず「テスト前逆算計画表」で計画を立て、「家庭学習時間調査」を行います。